

第1回熊本県少年少女秋季空手道大会 兼
第13回全九州少年少女空手道選手権大会予選大会実施要項

一般社団法人熊本県空手道連盟

1. 大会趣旨

空手道を通じて心身の鍛錬を行い、健全な人格育成を図ることを目的として開催する。

2. 主催

一般社団法人熊本県空手道連盟(以下、県連と略す)

3. 後援

公益財団法人全日本空手道連盟(以下、全空連と略す)・公益財団法人熊本県スポーツ協会(予定)
熊本県教育委員会(予定)・熊本日日新聞社(予定)

4. 日時

令和8年9月13日(日曜日) 午前8時00分受付 9時開始

(審判会議8:20分・監督会議8:40分 *補助員説明8:20分)

*当日午前7時より参加団体による会場設営(詳細は申込み締め切り後にご連絡します)

5. 場所

ナースパワーアリーナ(熊本市総合体育館) 熊本市中央区出水2丁目7-1 096-385-1010

6. 参加資格

- (1) 令和8年度県連登録済み学校又は道場に所属し、令和8年度全空連及び県連個人会員登録済み並びに公認級位または公認段位保持者(※申請中は受け付けません)
- (2) 傷害保険加入者
- (3) 小学校登録も認める。ただし、学校長の承認が必要
- (4) 各個人種目の入賞者(上位4名)は第13回全九州少年少女空手道選手権大会出場を、団体形(男女別上位1チーム)は第6回全日本少年少女選抜大会出場を前提としてエントリーする事。
- (5) 第26回全日本少年少女空手道選手権大会の入賞者(上位3位)は第13回全九州少年少女空手道選手権大会出場権があるため予選大会へのエントリー不可。

7. 種目 (個人形・組手、団体形 ※重複可)

- (1) 個人競技: 小学生1~6年生の男子・女子の個人形 及び 個人組手
- (2) 団体競技: 小学4・5・6年生で編成する男子・女子別3人制団体形

8. 競技規定

全空連競技規則並びに本大会の申し合わせにより実施するが、小学生の実態に応じた運用をする。

9. 競技方法

(1) 形競技個人戦・団体戦

- ① 1回戦から決勝戦までトーナメント(赤・青フラッグ)方式で行い、3位決定戦を行う。
- ② 1回戦から準決勝戦までは2名同時演武、決勝戦は1名ずつの演武とする。
- ③ 形の指定

(ア) 1回戦から準々決勝戦までは全空連基本形とする。同じ形を繰り返し演武することができる。

(イ) 準決勝は予選で演武していない基本形または第1指定形・第2指定形から選択する。

(ウ) 決勝戦は(ア)(イ)で演武していない基本形・第1指定形・第2指定形から選択する。

④団体形のチーム編成は、1チーム補欠も入れて4名までとする。

⑤団体戦も個人戦に準ずる。

(2) 組手競技個人戦

①トーナメント方式で行い、3位決定戦を行う。

②競技は、6ポイント差・1分30秒フルタイムとする。

③組手全種目に拳サポーター（全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター）全空連検定メンホー及びボディープロテクター、インステップガード、シンガードを着装すること。安全具は各自において用意すること。マウスシールドの着用は任意とする。

④小学3年～6年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。

ただし、1・2年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。

⑤ルール違反の申し出については、形競技・組手競技共に次の選手が呼ばれるまでとする。

(3) その他

シード権については本年度県大会入賞者、全少大会入賞者を参照し、優勝者6点、2位5点、3位3点、4位2点、5位は1点、全国大会は3倍とする。*同点の場合は上位大会入賞者を優先する。

10. 表彰

各種目の上位3位までを賞状及び賞品・4位に賞状を授与し表彰する。

11. 服装

(1) 選手は競技規程に沿った清潔な白の空手着を着用すること。

(2) 選手は、胸に団体（道場また学校）名ゼッケンをつけること。背中中の団体名・選手名ゼッケン着用は任意とし、製造業者商標「織ラベル」以外の装飾は不可、所属先ワッペン等は着用不可とする。不可装飾を覆うためのテーピング使用可。

*空手着の製造業者商標のラベルの表記について

製造業者が上衣の裾表側、ズボンの表側（左右どちらか）にはじめから付けられた「織ラベル」は可。各流派などのオリジナルラベルは認める。

(3) 監督・コーチは令和8年度監督コーチ義務講習会修了者とする。白Yシャツ、白ポロシャツ、スラックス・スカートを着用すること。（ブラウス不可）令和8年度義務講習会終了証IDカードを着用すること。

12. 運営に係る連絡事項

(1) 監督・コーチの入場人数は最多コート1名迄とします。（各学年1名までの最多6名可）

(2) 道場責任者は、大会役員・審判員、補助員の何れかをお願いします。監督・コーチは他の指導者または保護者の方をお願いします。

(3) 大会役員・審判員・補助員について

①参加学校・道場の責任者は、次のいずれかを務めてください。

・県連三役・開催地区空手道連盟役員・県連部会員・審判員・大会運営補助員

②参加学校・道場は、保護者補助員を必ず出してください。基準は次の通りです。

・選手10名までは保護者補助員1名、選手15名までは2名、16名以上は3名です。補助員の過不足については後日調整します。

③謝金については、(一社)熊本県空手道連盟交通費等支給基準通りとします。

(4) 応援は拍手のみでお願い致します。

1 3. 参加費と送金先

個人1種目 1人 3,000円 団体形 1チーム 6,000円

【郵便振替】 <口座番号> 01930-8-16833

<加入者名> 一般社団法人熊本県空手道連盟

1 4. 参加申し込み手順

(1) 県連 HP から申込書をダウンロードし「①申込書」に記入し「②振込み証」を貼り付け県連 HP 投稿にて申し込むこと。(7月3日(金)～8月16日(日)17時締め切り)

(2) 締め切り後の申込みは一切受け付けない。

1 5. キャンセル等

大会申し込みをキャンセルは、8月16日(日)17時まで受け付けます。その後のキャンセルは理由を問わず返金できません。県連都合の返金は500円、自己都合返金は1000円の手数料を頂きます。

1 6. 九州大会

(1) 九州大会参加資格(各種目上位4名)を得た選手・指導者は県連の九州・全国大会企画運営部会(室屋先生)の指示にて早急に申し込み対応すること。

*団体形は全少選抜大会申込み時期にて対応すること。

(2) 第13回全九州少年少女空手道選手権大会は11月7日・8日 福岡武道館(予定)

1 7. 全日本少年少女空手道選抜大会熊本県団体組手選手の選出について

1) 全九州少年少女大会個人組手試合の結果、全日本少年少女選抜大会の選手として選考された選手の中で最上位成績の選手を県代表とする。辞退した場合は繰上げとする。

2) 上記1)に該当する選手がいない学年については、県少年少女秋季大会1位の選手を県代表選手とする。1位の選手が辞退した場合は2位の選手を県代表とする。

3) 現在のところ、この件の選手選考については各県連に任されているが、全日本空手道連盟九州地区協議会から基準が示された場合はそれに従う。

1 8. 問い合わせ先

・道場責任者からEメールでお願いします。

申込関係：企画・運営部長 上村 090-7536-7516 kenojyuku2013@outlook.jp

競技規則：審判部会長 横田 090-1512-0486 karate.cocoro.m@outlook.jp

会員登録：事務局 榎本 090-7925-5347 karate.k@abelia.ocn.ne.jp

級位登録：技術委員会 西山 090-4482-1188 karate.k@abelia.ocn.ne.jp

その他：事務局長 矢野 090-9579-7479 karate.k@abelia.ocn.ne.jp

1 9. アリーナ内での撮影は禁止。